

平成 30 年度春の研究発表会 ポスター発表プログラム

【口頭発表 1F ホール 10:00-11:20】

【ポスター発表 4F 企画展示場 11:25-12:30】

P-001 畜産廃棄物メタン発酵消化液に関する農地還元への展望ー中国農村部飼育場における種々の事例からの考察ー

大阪大学 ○張 曼青

P-002 事業系一般廃棄物中の食品ロス排出状況調査

(公財) 東京都環境公社東京都環境科学研究所 ○小泉裕靖、寺嶋有史、飯野成憲、辰市祐久

P-003 ナトリウム系薬剤の乾式反応集じん装置への適用性評価

株式会社プランテック ○松井 拓也、鮫島 良二、増田 俊吾
栗田工業 水成 隆之、水品 恵一、山崎 武志

P-004 縦型火格子式ストーカ炉整流装置の飛灰量抑制効果(粉体シミュレーションによる検討)

株式会社プランテック ○尾方 優士、鮫島 良二、平良 誠
東京大学 酒井 幹夫、森 勇稀

P-005 縦型炉の燃焼熱量調査及び燃焼制御分析

東京電機大学 ○近藤 慎之祐、菅原 秀雄、加藤 政一
株式会社プランテック 大山 曜、増田 俊吾、鮫島 良二

P-006 褐藻を用いたバイオアッセイ手法によるリサイクル資材の安全性評価

金沢大学大学院自然科学研究科 ○佐々木 祐哉
金沢大学理工研究域 三木 理、奥村 眞子
新日鐵住金(株) 技術開発本部 小杉 知佳、吉村 航、加藤 敏朗

P-007 火山灰土壌を用いた水質浄化資材の開発 ～鳥取県大山周辺土壌に着目して～

早稲田大学 ○岩崎 航也、香村 一夫、廣瀬 孝太郎、増木 拓海

P-008 廃石膏ボードを用いた未利用リン資源の回収と回収物の機能性評価

富山高等専門学校 物質化学工学科 ○二宮 冬、広野 羽奏、袋布 昌幹、高松 さおり
富山高等専門学校 機械システム工学科 豊嶋 剛司
株式会社大中環境 中島 正則
渡部工業株式会社 渡部 歩

- P-009 各種選鉱法を用いた廃棄物埋立層内レアメタルの回収
早稲田大学創造理工学研究科 ○蒔田 るみ
早稲田大学理工学術院 香村 一夫
- P-010 マイクロ波を照射したパラジウム触媒を用いた高濃度PCB分解時における水洗浄時の触媒延命化
東京電力ホールディングス株式会社 ○古橋 鉄太郎、寺地 進、天野 耕治、大槻 茂
- P-011 ゴミ分別に対する意識とその影響要因の検討ー中国・長沙市を事例としてー
東洋大学院国際学研究科国際地域学専攻 ○周 可、荒巻 俊也、北脇 秀敏
東洋大学 荒巻 俊也、北脇 秀敏
- P-012 パナマの廃棄物処理とベクターコントロールに関する研究
東洋大学院国際地域学研究科東洋大学 ○藺 焜 ひとみ
東洋大学 北脇 秀敏、荒巻 俊也
- P-013 一般廃棄物焼却飛灰粒子表面におけるCa濃度分布に着目した不均一性評価
国立環境研究所 ○北村 洋樹、山本 貴士、石垣 智基、山田 正人
東京工業大学 Astryd Viandila Dahlan、田 宇、高橋 史武
- P-014 都市ごみ焼却飛灰中放射性セシウムと重金属の存在形態分析
明治大学大学院理工学研究科 ○水沼 丈也、藤井 健悟
明治大学理工学部 荒木 藍、小池 裕也
株式会社リガク 松田 渉、大淵 敦司
- P-015 管理型海面処分場の早期安定化を目的とした一般廃棄物焼却灰の開水路分級技術の開発に関する基礎的研究
九州大学大学院 ○前田拓磨
九州大学工学研究院 島岡隆行、小宮哲平、中山裕文、梶野友紀
中電技術コンサルタント(株) 平尾 隆行、渡辺修士、竹本誠
- P-016 エタノール発酵を前処理に用いた食品廃棄物の膜分離型メタン発酵
大阪工業大学大学院 ○孫 晋
大阪工業大学 古崎 康哲、石川 宗孝

- P-017 バイオメタンを利用した新しい暮らしを提案する教育プログラム
学校法人静岡理工科大学星陵高等学校 ○宮崎若葉、仙石颯季、今田恭太、吉成彩、藁科美妃、
雨下華子、鈴木崇司
- P-018 再生資源含有コンクリート二次製品における試料粒度の溶出量への影響調査
三重県 ○近藤 義大、中川 隆司
- P-019 廃棄物による水路閉塞の数値力学モデル
国立環境研究所 ○中村 公亮、Sutthasil Noppharit、石垣 智基、山田 正人
Kasetsart University Rawit Thaweesub、Chart Chiemchaisri
- P-020 モザンビーク・マプト市最終処分場崩落事故に対する調査
独立行政法人国際協力機構 ○江口 雄磨、吉田 充夫
横浜市役所 小林 正裕
- P-021 アンモニア回収を目的としたエビ養殖池汚泥の好気発酵における発酵温度の影響
東京工業大学 ○小山 光彦、三橋 拓也
マレーシア・プトラ大学 長尾 宣夫、Fadhil Syukri、 Abdullah Abd Rahim、
Mohd Salleh Kamarudin
創価大学 戸田 龍樹
- P-022 IoT 導入による廃プラリサイクル促進策の評価：収集運搬に着目して
立命館大学 ○上鶴 喜貴、橋本 征二
- P-023 Py-GC-MS analysis of mechanical biological treatment products in waste-to-energy perspective
東京工業大学 ○BASKORO Lokahita、Muhammad Aziz、Kurniawan Winarto、高橋 史武
- P-024 Comparison of heterogeneity among semi-soluble matrices and surface of fly ash particles from various municipal solid waste incinerators
東京工業大学 ○DAHLAN Astryd Viandila、田 宇、高橋 史武
国立環境研究所 北村 洋樹、肴倉 宏史、山本 貴士

- P-025 A preliminary analysis of preference structure for trash bin colors of incombustible wastes
東京工業大学 ○DILIXIATI Dilinazi、姜 惠秋、LEEABAI Nattapon、高橋 史武
福岡大学 鈴木 慎也
- P-026 Geocast 処理した一般廃棄物焼却飛灰の重金属溶出性
東京工業大学 ○JO Giun、KAEWMEE Patcharanat、田 宇、宋 萌珠、
DAHLAN Astryd Viandila、高橋 史武
- P-027 Removal of methylene blue using coal fly ash-based porous geopolymer
東京工業大学 ○KAEWMEE Patcharanat、Reza Khoshbouy、宋 萌珠、JO Giun、高橋史武
- P-028 Separation efficiency based on trash bin arrangement preference
東京工業大学 ○LEEABAI Nattapon、姜 惠秋、Dilixiati Dilinazi、高橋 史武
福岡大学 鈴木 慎也
- P-029 Electric energy potential of biomass resources in Zimbabwe
東京工業大学 ○MAQHUZU Andile Blessings、吉川 邦夫、高橋 史武
- P-030 Preference of e-waste collection from households: An on-site survey in Jakarta, Indonesia
東京工業大学 ○NISRINA Adisti Karina、高橋 史武
- P-031 Effect of pH on elemental mercury dissolution rate in natural waters
東京工業大学 ○TSHUMAH-MUTINGWENDE Rosamond、高橋 史武
- P-032 Fly ash-based porous composite synthesis with high compressive strength
東京工業大学 ○宋 萌珠、KAEWMEE Patcharanat、林 聖蕾、JO Giun、高橋 史武
- P-033 無機薬剤処理による一般廃棄物焼却飛灰粒子表面改質に対するミクロスケールでの効果
検証
東京工業大学 ○田 宇、DAHLAN Astryd Viandila、JO Giun、高橋 史武
国立環境研究所 山本 貴士

P-034 The impact of trash container designs on human behavior during social activities-A case study of firework events in Japan

東京工業大学 ○姜 秋恵、LEEABAI Nattapon、Dilixiati Dilinazi、高橋 史武
福岡大学 鈴木 慎也

P-035 竹から作成した硫黄担持炭の鉛吸着能と溶出挙動の把握

千葉大学 融合理工学府 ○潘 兆軒

P-036 土砂廃棄物の再資源化に関する検討

栃木県立栃木農業高等学校農業土木科 ○新村 朝陽、新藤 周平、坪井 楽斗、小川 拓也、
浅井 音緒、石塚 凧

P-037 有機臭素化合物を燃焼させた際に残留する水溶性有機臭素

大阪工業大学大学院 ○田口 翔大、渡辺 信久

発表者の方へのお願い

【口頭発表について】

発表用PPTは、事務局に提出いただいたものをあらかじめ発表用PCにコピーしております。当日の朝、差し替えは原則行いませんのでご了承ください。

口頭発表は、プログラムに記載された発表番号の順に行います。発表時間は一人当たり2分です。時間がタイトなため、発表者の方は演台付近に発表順に並んでいただき、すぐに発表できるよう準備していただきます。ご協力お願いいたします。

【ポスター発表について】

口頭発表のセッション終了後は、速やかに4F企画展示場のポスター会場へ移動してください。

最優秀ポスター賞、優秀ポスター賞の表彰について

最優秀ポスター賞1件、優秀ポスター賞4件を選出し、総会時に表彰いたします。

最優秀ポスター賞、優秀ポスター賞を受賞された主発表者の方1名は、意見交換会に無料でご招待いたします。